

平成30年度 京都大学大学院薬学研究科 博士後期課程 編入学 学生募集要項 (外国人留学生特別選考を含む)

研究科の理念とアドミッション・ポリシー

薬学研究科は、諸学問領域の統合と演繹を通じて世界に例を見ない創造的な薬学の“創”と“療”の拠点を構築し、先端的創薬科学・医療薬学研究を遂行して人類の健康の進展と社会の発展に大きく貢献することを目指し、生命倫理を基盤に独創的な創薬研究を遂行できる薬学研究者と、高度な先端医療研究を担う人材の育成を目指しており、その基盤となる、多様な能力としっかりとした基礎学力、医療人としての適正な倫理性を備え、自己の発想を大切にして真理を探究する意欲に富む学生を求めている。

1. 募集人員 薬科学専攻、医薬創成情報科学専攻 若干名

出願を希望する者は「平成30年度薬学研究科募集分野一覧」を確認の上、あらかじめ編入学を希望する分野の分野主任に問い合わせてください。

2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者、又は平成30年3月末をもって該当する者

- (1) 修士の学位又は修士(専門職)若しくは法務博士(専門職)の学位を有する者
- (2) 外国において本学大学院の修士課程又は専門職学位課程に相当する課程を修了した者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、本学大学院の修士課程に相当する課程を修了した者
- (4) 我が国において、外国の大学の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程(本学大学院の修士課程又は専門職学位課程に相当する課程に限る。)を修了した者
- (5) 国際連合大学(国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法(昭和51年法律第72号)第1条第2項の規定によるものをいう。次号において同じ。)の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (6) 外国の学校、第4号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準(昭和49年文部省令第28号)第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格した者であって、本学において修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (7) 文部科学大臣の指定した者
大学を卒業した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (8) 本研究科において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、24歳に達したものの

注1 上記(6)、(7)及び(8)により出願する者は、事前に出願資格の審査を受けなければならない。

3. 出願資格の審査

出願資格(7)により出願を希望する者には、出願に先立ち次により資格審査(書類審査及び学力検査)を行う。

(1) 審査基準

大学卒業後、大学、研究所、研究機関、企業等において、2年以上の研究実績がある者及び平成30年3月で研究実績が2年以上になる見込みの者で、学術論文、著書、研究発表、特許等により、本学修士課程修了と同等以上の学力があると認められる者であること。

(2) 出願資格審査実施方法等

(ア) 書類審査提出書類

次の書類を薬学研究科教務掛まで提出すること。

(郵送による場合は、封筒の表に「博士後期課程出願資格申請」と朱書し、必ず書留郵便とすること。)

①～④：平成29年10月5日(木)締切 ⑤：平成29年10月17日(火)締切

- ①出願資格審査申請書 交付の用紙で作成すること。
- ②学業成績証明書 出身大学学部のもの。出身大学(学部)長が証明し、厳封したもの。
- ③業績調書 交付の用紙に専門とする領域の研究業績等について簡明に記載のこと。

- ④研究従事内容証明書 交付の用紙に所属機関長等が作成し、厳封したもの。
 ⑤TOEFL-iBT受験者成績書 (Examinee Score Record) の原本。学力検査当日に持参すること。
 注) 平成27年10月1日以降に受験したものに限り、またTOEFL-iBT (Internet-based Test) のみを有効とする。

(イ) 学力検査日程・科目

年月日	時間	試験科目等	場所
平成29年10月17日(火)	13:00～	志望分野科目(筆記)	薬学研究科講義室

資格審査の結果は、平成29年10月19日(木)に申請者あて郵送により通知する。

□出願資格(6)及び(8)により出願を希望する者は、出願に先立ち資格審査(書類審査及び学力検査)を行うので、必要な書類を薬学研究科教務掛に請求し、平成29年10月5日(木)までに提出すること。

4. 出願手続等

出願予定者は、出願に先立ち、志望する分野の教員に申し出ること。

(1) 出願書類 (*印はこの募集要項に添付の所定用紙)

* (ア) 入学願書	必要事項を記入し、所定欄に写真を貼付すること。
* (イ) 受験票	必要事項を記入し、所定欄に写真を貼付すること。
(ウ) 研究概要	修士論文及びその要旨(1,500字～2,000字程度)又は修士論文にかわる研究経過報告書及びその要旨(1,500字～2,500字程度)を提出すること。なお、研究に関する報文別刷等の資料があれば添付すること。
(エ) 学業成績証明書	出身大学学部及び出身大学院のもの。出身大学・大学院(学部・研究科長)長が証明し、厳封したもの。(出願資格審査を受けた者は不要)
(オ) 修了(見込)証明書	出身大学院(研究科長)が証明したもの。
* (カ) 入学検定料振込金 受付証明書貼付台紙	入学検定料 30,000円 (国費留学生及び本学大学院修士課程修了見込者は不要) 振込期間 平成29年10月31日(火)～11月9日(木) (期限当日の収納印有効・期間外取扱不可)

(振込方法)

①所定の振込依頼書のご依頼人欄(3カ所)に出願者氏名等を記入し金融機関(ゆうちょ銀行、郵便局は除く。)の窓口を持参して入学検定料を振り込むこと。**ATM(現金自動預入支払機)やインターネット等での振込は不可。**

②三井住友銀行の本・支店から振り込む場合の振込手数料は不要。その他の金融機関から振り込む場合の振込手数料は出願者負担です。

③振り込み後、「入学検定料振込金受付証明書」及び「入学検定料振込金(兼手数料)受取書」に収納印が押印されていることを確認して受け取り、「入学検定料振込金受付証明書」(左半分)を「入学検定料振込金受付証明書貼付台紙」に貼付すること。**(収納印がない場合、願書を受理しない。)**「入学検定料振込金(兼手数料)受取書」(右半分・収入印紙貼付のもの)は出願者が保管すること。

※平成23年3月に発生した東日本大震災及び平成28年4月に発生した熊本地震による災害救助法適用地域において、主たる家計支持者が被災された方で、罹災証明書等を得ることができる場合は入学検定料を免除することがあります。

詳しくは10月20日(金)までに、薬学研究科教務掛まで問い合わせてください。

* (キ) 受験票送付用封筒 受信者の住所・氏名・郵便番号を明記し、**362円分**の切手（速達）を貼付すること。
(受験票は出願書類等受理締切後に送付)

* (ク) あて名票 合格通知を受ける住所・氏名・郵便番号を明記すること。

(ケ) その他 注1～3参照。

注1 現在官公庁、企業等に在職中の者について

合格後在職のまま入学する場合には、入学手続き時に本研究科の研究指導を受けることに支障がないよう配慮する旨記載された代表者又は所属長の発行する書類を提出しなければならない。

2 外国人留学生は在留資格、在留期間及び在留カード等の番号が記載された住民票を提出すること。

3 出願者の状況により、本研究科において必要とする書類を提出すること。

(2) 出願手続

(ア) 出願者は、前記出願書類等を「〒606-8501 京都市左京区吉田下阿達町 京都大学大学院薬学研究科教務掛」あて提出又は郵送すること。

(イ) 郵送による場合は、封筒の表に「博士後期入学願書」と朱書し、必ず書留速達郵便とすること。

(ウ) 出願書類等受理後は、出願事項の変更は認めない。また、入学検定料の払いもどしはしない。

(3) 出願書類等受理期間

平成29年11月8日（水）～11月9日（木）午後5時まで。

ただし、11月8日（水）以前の発信局消印のある書留速達郵便に限り、期限後に到着した場合でも受理する。

5. 障害等のある受験者に対する合理的配慮について

本研究科では、障害等があつて受験に配慮を必要とする入学志願者からの相談を受け付ける。受験上、配慮が必要な場合は協議するので、本募集の願書受理期間初日から2週間前までに、薬学研究科教務掛へ申し出ること。

6. 入学者選考方法及び試験科目・試験日程

(1) 入学者の選考は、出願書類の内容、専門科目試験及び面接試験の結果を総合して行う。

(2) 試験科目・試験日程

年月日	時間	試験科目等	場所
平成29年11月27日(月)	13:00～	専門科目	薬学研究科講義室
	専門科目終了後	面接	

注 「専門科目」は研究概要の業績発表（口演20分）及びこれに関する試問を行う。

専門科目 下記のうちから1科目を事前に選択し願書の指定された場所に記載すること

薬品合成化学	薬品分子化学	薬品資源学
薬品機能解析学	構造生物薬学	
製剤機能解析学		
精密有機合成化学		
生体分子認識学	分子ウイルス学	
感染防御学	免疫制御学	
生理活性制御学		
生体情報制御学	神経機能制御学	
生体機能化学	薬品動態制御学	
薬品作用解析学	臨床薬学教育	
病態機能分析学	病態情報薬学	生体機能解析学
医療薬剤学		
薬理ゲノミクス（ゲノム創薬科学）		ケモゲノミクス（薬品有機製造学）
システムバイオロジー		システムケモセラピー（制御分子学）
統合ゲノミクス	分子設計情報	

7. 合格者発表

平成29年12月15日(金)午前10時頃薬学研究科掲示場に発表し、受験者全員に「合格者受験番号一覧」を送付するとともに、合格者には「合格通知書」をあわせて送付する。
(電話等による照会には応じない。)

8. 入学料及び授業料

入 学 料 282,000円

授 業 料 前期分 267,900円 (年額 535,800円)

※ 入学料及び授業料は予定額ですので、改定されることがあります。

※ 入学時及び在学中に改定された場合には、改定時から改定された新入学料及び新授業料が適用されます。

※ 納付時期等については合格者への入学案内送付(平成30年3月上旬頃)により通知します。

9. 募集要項請求方法

受信者の住所・氏名・郵便番号を明記し205円分の切手を貼付した標準封筒角型2号(33.2cm×24.0cm)の返信用封筒を同封して、「博士後期募集要項請求」と朱書し、薬学研究科教務掛へ申し込むこと。

10. 個人情報の取り扱いについて

出願書類等に記載された個人情報(成績判定に関する情報を含む)は、①入学試験の実施、②入学手続、奨学金推薦等、③入学者の受入準備の目的において、「京都大学における個人情報の保護に関する規程」の定めるところにより取り扱う。

平成29年9月

京都大学大学院薬学研究科

〒606-8501 京都市左京区吉田下阿達町

(075)753-4504 (薬学研究科教務掛)

<http://www.pharm.kyoto-u.ac.jp/>

平成30年度薬学研究科募集分野一覧

専攻名	研究分野名	分野主任教員名		募集有無
				博士後期課程
薬科学	薬品合成化学	高須清誠	教授	○
	薬品分子化学	竹本佳司	教授	○
	薬品資源学	伊藤美千穂	准教授	○
	薬品機能解析学	松崎勝巳	教授	○
	構造生物薬学	加藤博章	教授	○
	製剤機能解析学	石濱 泰	教授	○
	精密有機合成化学	川端猛夫	教授	○
	生体分子認識学	竹島 浩	教授	○
	分子ウィルス学	小柳義夫	教授	○
	感染防御学	竹内 理	教授	○
	免疫制御学	生田宏一	教授	○
	生理活性制御学	井垣達吏	教授	○
	生体情報制御学	中山和久	教授	○
	神経機能制御学	根岸 学	教授	○
生体機能化学	二木史朗	教授	○	
医薬創成 情報科学	薬理ゲノミクス・ゲノム創薬科学	平澤 明	准教授	○
	ケモゲノミクス・薬品有機製造学	大野浩章	教授	○
	システムバイオロジー	岡村 均 (H30.3 退職予定)	教授	○
	システムケモセラピー(制御分子学)	掛谷秀昭	教授	○
	統合ゲノミクス	緒方博之	教授	○
	分子設計情報	馬見塚拓	教授	○
薬学	薬品動態制御学	樋口ゆり子	講師	○
	薬品作用解析学	久米利明	准教授	○
	病態機能分析学	小野正博	准教授	○
	病態情報薬学	高倉喜信	教授	○
	生体機能解析学	金子周司	教授	○
	臨床薬学教育	米澤 淳	准教授	○
	医療薬剤学	松原和夫	教授	○

※出願を希望する者は、あらかじめ分野主任に問い合わせてください。